

株式会社富山サンダーバーズ ベースボールクラブ



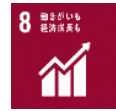
プロ野球チーム

富山GRNサンダーバーズは、地域の深刻な若者流出と人材不足を解決するため、新事業「とやまネクストキャリア・プロジェクト」を発足しました。

独立リーグ特有の「若く意欲的な人材が毎年一定数退団する」というサイクルを活かし、彼らを富山の活力へと繋げることは、地域貢献を理念とする県民球団の使命であると考えています。単なる野球チームから、地域の雇用課題を解決する「プラットフォーム」へと進化することで、持続可能な高岡の未来創りに貢献します。

【目標】

退団選手の富山県内就業率100%の達成・継続と、入社後のミスマッチゼロを目指す



【主な取り組み】

シーズンオフに企業合同説明会や個別コミュニケーションの機会を提供し、選手が自らの意思でキャリアを選択できる環境を整える。

【目標】

インターンシップを通じた「非認知能力（目標達成意欲やチームワーク）」の高い若手人材の地域企業への供給



【主な取り組み】

「オフシーズン・キャリア実習」を実施し、企業が採用前に選手の人間性や潜在能力を直接確認できる「お試し期間」を提供することで、地域定着を促進する。

【目標】

富山県内No.1のアスリート人財プラットフォームの確立



【主な取り組み】

野球以外の競技者も登録可能な「アスリート登録制度」を開始し、行政や経済団体と連携して、地域全体で若者を支えるインフラを構築する。

高岡を持続可能なまちにするために

- ・2040年に県内で約10万3千人の労働力が不足し、特にエッセンシャルワーク分野が深刻化するという予測に対し、心身ともに強靱な若手人材を安定的に労働市場へ供給するシステムを確立する。(ゴール8)
- ・「独立リーグは選手の在籍期間が短い」という構造的特性を、毎年予測可能な形で意欲ある若手人材を輩出できる「地域の強み」へと転換し、高岡の産業維持に寄与する。(ゴール8、11、17)